平成24年度第1回尾張旭市立図書館協議会

1 開催日時

平成24年7月27日(金)

開会 午後3時

閉会 午後4時15分

2 開催場所

尾張旭市立図書館 視聴覚室

3 出席委員

岡田龍二、浅野 健、村井弘子、熊谷朝子、岩井美也子、山寺紀子、松田 修、 三浦ちず子 8名

4 欠席委員

渡辺英樹、山岸桃子 2名

5 傍聴者数

0名

6 出席した事務局職員

教育部長:長江建二、図書館長:酒井 学、館長補佐兼図書館係長:杉山 毅主事:戸松裕子

- 7 議題等
 - (1) 平成23年度事業実施結果について
 - (2) 平成24年度事業実施状況及び計画について
 - (3) 尾張旭市子ども読書活動推進計画進行状況について
 - (4) その他
- 8 会議の要旨

岡田会長 会議の成立要件、委員の過半数の出席委員(8名)の確認

教育部長 (あいさつ)

会 長 2協議事項 (1) 平成23年度事業実施結果について事務局に説

明を求める。

館長補佐 (図書館年報(資料1)にて下記の内容について説明)

P14~ 図書館資料(蔵書数、受入状況など)

P18~ 図書館利用状況(貸出状況、予約状況など)

P22 相互貸借実績

P23 図書館の利用指数

P24~ よく利用された資料 (年間ベストリーダー)

P28~ 平成23年度実施事業(各種催し物、事業など)

P10~ 図書館費当初予算額(予算額、決算見込額など)

会 長

(説明に対する質問・意見を求める。)

松田副会長

相互貸借について、大学に貸出しもあるようですが、どのような 分野が多いですか。

館長補佐

絶版になって購入が不可能なものが一番多いです。内容から見ますと、当館の場合健康に関する本、医学の専門書なども結構持っていますので、県外からも依頼があります。県図書館にもないような本を持っている場合もあるので当館の特徴として定着しつつあります。

村井委員

雑誌の除籍について、処分はどのように行っていますか。バック ナンバーを分けてもらえることはできますか。

館長補佐

個人的に欲しいという声は時々ありますが、公平にするため、月 刊誌についてはリサイクル市で無償譲渡をし、週刊誌は廃棄処分を しています。

会 長

I Cタグの運用が3月から始まりましたが、問題なく動いていますか。

館長補佐

当初はまだ慣れていないため、自動貸出機の使い方がわからないとか、ICタグの読み漏れなどがありましたが、今は落ち着いてきました。

館 長

I Cタグの導入は県下では7番目で、近くでは日進市立図書館が導入しています。磁気により一度に読み取れるので、自分で貸出手続ができる自動貸出機の利用も増えており、使いやすくなっていると思います。この事業は約1,800万円の予算規模にて行いましたが、国からの補助金にて実施したため、市の負担はありませんでした。

会 長

2協議事項 (2) 平成24年度実施計画及び状況について事務局 に説明を求める。

館長補佐

(資料2により下記事項について説明)

- ・資料の充実
- 朝見武彦文庫
- 利用促進事業
- ・雑誌スポンサー制度の開始

館長

補足しますが、子ども映画会、日曜映画会につきましては、前回 委員からご意見をいただきました原作の展示を始めております。例 えば「橋のない川」などを展示したところ、借りていかれ好評でし た。

会 長 (説明に対する質問・意見を求める。)

会 長 雑誌スポンサーは誰でもなれるというものですか。

館長補佐 市の広告掲載基準があり、それに沿って市税の滞納がないかなど

のチェック項目により選定します。

会 長 申込みは8月2日からですか。

館長補佐 そうです。広報8月1日号及び図書館のホームページにて現在募 集の案内をしています。

会 長 予想としてどれくらいスポンサーが集まりそうですか。

館長補佐 近隣の状況を見てみますと、日進市が購入雑誌約160誌の半分の80誌にスポンサーが付いたそうです。1社が80誌のスポンサーになったそうで、名古屋ハウジングセンターさんだそうです。また逆に江南市ではなかなか付かず、館長さんが頼みに回って、やっ

と7誌という状況だそうです。

館長補佐

三浦委員 尾張旭はいまのところ引きあいはどうですか。

館長補佐 まだないです。昨日ホームページに載せたばかりで、広報も今日 あたりから配られる状況です。これからじゃないかと思います。

> 資料2に載せているのは資料費ですが、資料費は年報に載ってる 消耗品費と備品購入費の中の図書購入費と視聴覚備品購入費に分か れています。資料2の中で、1の15,520千円と2の4,98 3千円を合計したものが図書館の総資料費となりますが、それが資 料1(年報)の18番の備品購入費と視聴覚備品購入費と11番の 消耗品費2,576千円の一部ということになります。消耗品費に は雑誌、新聞だけでなく、施設用消耗品費も含まれています。

副 会 長 朝見武彦文庫の予算は左側の表に含まれていますか。

館長補佐再掲になっていますので、含まれています。

会 長 2 協議事項 (3) 尾張旭市子ども読書活動推進計画進行状況について事務局に説明を求める。

館長補佐(資料3により下記事項について説明)

- 児童向け関係実施事業
- ・蔵書数、利用状況など

会長(説明に対する質問・意見を求める。)

感想文コンクールなどは平成21年度と比べるとずいぶん増えて

きましたが、応募の状況は常に変動があるので、維持していければと思います。

(説明に対する質問・意見を求める。)

以上で協議事項は終了し、承認でよいかを問う。

(意義なし)

会 長 3その他について事務局に説明を求める。

館 長 (資料4により下記事項について説明)

1 地区公民館における図書等返却について 利用者から駐車場に関する苦情を多くいただいている。将来 的には本の受け渡しもできるようにしたいと考えている。

2 新図書館の構想について

築31年が経過し、近隣と比べ魅力が少なくなっている。市民1人あたりの蔵書数も2.3冊と同人口規模の平均と比べ1.5倍の開きがある。図書館の規模が充分でないので、長期的に見て、新図書館の企画の構想の準備を進めていきたい。具体的にいつまでにどうするということではないが、考えていることを理解してほしい。

会 長 (説明に対する意見を求める。)

三浦委員 1について、地区公民館というのはいくつの施設になりますか。

館 長 各小学校区の1つづありますので、全部で9つとなりますが、旭 小は図書館がありますので、8つとなります。

三浦委員 返却というのは公民館の職員が受け取るだけですか。いつからス タートの予定ですか。

館 長 そうです。来年4月からスタートしたいと考えています。

部 長 所管が違うので、出来ても来年度からかと思います。

三浦委員 何が障害になっていますか。

館 長 違うセクションの職員が行うことになるので、責任の所在の考え 方の整理が必要と考えます。できるだけ早く実施できるようにした いと思っています。

三浦委員 役所はこうだからできんという方向に行きがちなので、こうやれ ばできるという方向で考えてほしいです。

部長できるところからやっていこうかなと考えています。

会 長 返却はICで行うのですか。

館 長 そのまま地区公民館に返してもらい、その都度図書館から回収に 行くつもりです。返却のタイムラグが心配ですが、なるべく頻繁に

回ることにより、弊害をなくしたいと考えています。

村井委員

新しい図書館は今までどおりのものをお考えですか。それとも生涯学習、市民活動、男女共同参画なども加わった複合施設をお考えですか。

館長

まだこれから研究していきますので、今はまったく白紙の状態です。最近は滞在型、あるいは地域の課題解決型としての機能が求められています。図書館は地域の知識・情報の拠点としての役割が高まっています。視察も含めて研究していきたいと考えます。

村井委員

場所はどのあたりを考えていますか。

館長

どれくらいの予算規模になるかにもよりますが、現在の図書館が ほぼ市の中心にあります。同じように市の中心が良いと個人的には 考えています。

部 長

3月に市長が変わりましたが、当市は他市に先駆け、1小学校区に、公民館、児童館、また、文化会館、図書館などと面積、人口規模から考えるとたくさんの公共施設があります。そのあたりの整理を市長は念頭に置いています。教育委員会も多くの施設を持っていますが、図書館が一番近々の課題かと思います。これくらいのものが必要という構想を考えていき、また市長にも訴えていきたいと思います。

副会長

現在の図書館の問題点として駐車場と蔵書の少なさがあるようで すが、その他にはありますか。

館長

ゆっくり本を読む場所がない、滞在型という図書館ではない、また企画展示、ボランティア活動の場など本を置く以外のいろいろな機能が不足していると考えられます。

副会長

モデルとなる図書館はありますか。

館長

日進市の図書館は図書館関係の本にもよく登場しています。規模、 蔵書も充実しており、先日視察に伺いました。ただ最近の状況とし て、担当者よりお話を伺いましたが、有名な設計者により設計され たものの、学習室の天井が吹き抜けほどの高さだったりして、ラン ニングコストが増えて困ることも話しておられました。

館長補佐

建物の四隅が吹き抜けのような高さの天井であったり、デザインが凝り過ぎて、使い勝手が悪いということもお聞きしました。

副会長

いつで出来ましたか。

館長補佐

平成21年です。尾張旭市の方も利用できます。他には田原市の 図書館もいいかと思います。館長さんを東京から呼んで建てられま した。

館長

利用者の意見を取り入れることが重要であると思います。構想が 具体的になった場合には、図書館協議会を始め、市民の皆さんから 意見を取り入れていかないといけないと考えています。

三浦委員

図書館に来ると、60~70代のシニアが多いですね。また子ど もの本を借りに来る母親の姿もよく見ます。利用者の年齢別にアン ケートを取ったことはありますか。

館長補佐

3、4年前に利用者アンケートを取りましたが、そこまではないです。

館 長

市の総合計画の中で市民アンケートを実施しています。行政全般 に関するアンケートですが、生涯学習のカテゴリーの中では、半数 以上が図書館への意見でした。駐車場の問題、蔵書の少なさ、読む 場所など図書館の充実を望む声が多く、不満色々があるようです。 たとえば、2階にお話の部屋がありますが、ベビーカーで来館して もエレベーターがなく、難儀をされていることがあります。施設と しての不自由さがあると思われます。

部 長

新図書館の構想に関しては、我々としては今がキックオフの段階 だと思っています。利用者の意見を聞く機会が必要になると思いま す。

副会長

この図書館の耐震構造は大丈夫ですか。

館長

耐震補強工事は平成16年に終了しています。

部 長

市民会館だけが終わっていません。

会 長

(事務局にその他連絡事項について確認)

館長補佐

次回の図書館協議会の日程(11月開催予定)について説明

会 長

(全般について委員に意見等求める)

(閉会あいさつ)